



3.11産官学連携シンポジウム

震災から一年、いま考える

— 今改めて考える食・絆・地域 —

日時: **2012年3月11日** 日 13:30 ▶ 15:50 (開場13:00)

会場: 茨木市立生涯学習センターきらめき 2階「きらめきホール」
(住所) 茨木市畑田町1番43号 (TEL) 072-624-8182

参加無料
定員450名

基調講演



「今改めて考える食・絆・地域」

震災から一年。日本社会は震災を契機に様々な変換期を迎えようとしています。全47都道府県にグループ総店舗数700店舗を構え、東北地方に12店舗を持つフジオフードシステム。震災前後の店舗状況や変化、そこから学び、考えさせられたことを伺います。

株式会社フジオフードシステム 代表取締役社長
(追手門学院大学 客員教授) **藤尾 政弘氏**

シンポジウム

「食ビジネスと食の安全」

パネリスト

- 才脇 芳喜氏 (農事組合法人見山の郷交流施設組合 相談役)
- 柳田洋一郎氏 (梅花女子大学 食文化学部教授)
- 田中 浩子氏 (大阪成蹊大学 マネジメント学部准教授)
- 村上 喜郁氏 (追手門学院大学 経営学部専任講師)

コメンテーター

藤尾 政弘氏 (株式会社フジオフードシステム 代表取締役社長)

コーディネーター

菅本 大二氏 (梅花女子大学 食文化学部教授)

同時開催 東北物産展 12:30~16:30

被災地支援を目的として、東北地方の物産を取り寄せ、1階ロビースペースにて東北物産展を開催。復興応援価格で販売いたします。

会場へのアクセス

- JR茨木駅北へ約1.5km
- 阪急茨木市駅よりバスで**中央図書館前**バス停下車すぐ
②のりば **中河原南口行**
- JR茨木駅よりバスで**中央図書館前**バス停下車すぐ
③のりば **中河原南口行**
- JR茨木駅よりバスで**畑田**バス停下車 南へ約300m
③のりば **追手門学院前・JR富田行**
- 阪急茨木市駅よりバスで**春日**バス停下車 東へ約600m
②のりば **忍頂寺・茨木サニータウン・粟生団地・奥・郡山団地・道祖本診療所前・阪急石橋行**
- JR茨木駅よりバスで**春日**バス停下車 東へ約600m
①のりば **小野原・阪急石橋・郡山団地・道祖本診療所前・茨木サニータウン・奥・忍頂寺・余野行**
- 阪急茨木市駅よりバスで**田中**バス停下車 西へ約600m
①のりば **電仙峡・車作・桑原橋行**



駐車場(有料)の台数には限りがあります。公共交通機関、自転車、徒歩でのご来場をお願いいたします。

出演者紹介

基調講演・コメンテーター 「今改めて考える食・絆・地域」

株式会社フジオフードシステム 代表取締役社長
(追手門学院大学 客員教授)

藤尾 政弘氏

今回の東日本大震災にて、東北地方6県の12店舗が営業出来ない状況になりました。震災後、全国のエリア本部、加盟店と一緒にチームを作り、現地に行き、出来る限りの支援を行い、営業を休止していた店舗も4月1日には営業を再開致しました。又、東北地方の店舗を通じて米や調味料を提供していましたが、食器を流された人も多いため、店舗用に作っているマグカップ、「がんばろう日本。」「思いやり日本。」のメッセージを入れた角皿、小皿の食器を送らせて頂き、被災地の皆様に喜んで頂く事ができました。

私は大衆食を通じ、たくさんの人に喜んで頂きたい。本当に心からそう思っています。殺伐とした時代の中、人の温もり、人のふれあい、人のつながりを大切にして、来て良かった、元気をもらったよと言っていただけるような、お店作りを行っていただける企業でありたいと思います。

藤尾 政弘氏プロフィール

1977年追手門学院大学経済学部経営学科卒業。1979年にキッチンバー「エスカール」を開店し創業。1999年株式会社フジオフードシステムを設立し代表取締役就任。「まいどおおきに食堂」「串家物語」「浪花麵之庄つるまる饅頭」「手作り居酒屋かつぼうぎ」など20以上の業態を展開する。2002年大阪証券取引所ヘラクレス市場(現JASDAQ市場)第1号として株式上場。2006年には上海に海外1号店をオープン。日本国内のみならず海外も含めて700店舗を展開している。社団法人大阪外食産業協会副会長、同教育部門会部門長、関西経済同友会幹事、大阪天満宮奉賛会会長、大阪スローフード協会副理事などを務め、企業経営だけでなく、大阪の社会文化発展のための活動も進めている。追手門学院大学客員教授として「おうてもん教育セミナー」、「キャリアスタートプラン」の講師を務める。

スケジュール

13:00~	開場
13:30	開会
13:30~13:35	開会挨拶
13:35~14:35	第1部 基調講演 「今改めて考える食・絆・地域」 株式会社フジオフードシステム 代表取締役社長 (追手門学院大学 客員教授) 藤尾 政弘氏
14:35~14:45	休憩
14:45~15:45	第2部 シンポジウム 「食ビジネスと食の安全」
15:45~15:50	閉会挨拶
15:50	閉会

申込受付

受付期間

2012年2月1日(水)~

※受付完了次第、聴講券を発送します。
※定員を超えた場合は抽選になります。

申込方法

メール・FAX・往復ハガキのいずれかに、住所・氏名・電話番号を記入し、お申し込みください。(往復ハガキの場合は返信先住所も記入のこと)。1枚につき1名様のお申し込みとなります。一時保育(1歳~就学前まで、有料)を希望する方は、保育希望と明記し、お子様の氏名(フリガナ)・年齢・保護者の氏名・電話番号をご記入ください。なお、一時保育については、最大15名までとなります。(応募多数の場合は抽選になります。)

ハガキ

申込先

〒567-8505
茨木市政策企画課
「産官学連携シンポジウム係」(住所不要)

メール s_kikaku@city.ibaraki.lg.jp

FAX 072-623-3025 下記の申込書をご利用ください。

お問合せ先

茨木市政策企画課：072-620-1605(直)
茨木商工会議所：072-622-6631(代)

追手門学院大学リエゾンオフィス：072-641-9537
大阪成蹊大学教育支援センター：06-6829-2630
梅花女子大学企画部広報グループ：072-643-6343

シンポジウム参加申込書 (FAX送信用)

申込日：201 年 月 日

フリガナ お名前	ご住所〒
	お電話番号

●一時保育の利用について 希望する ・ 希望しない ※どちらかに○を記入してください。

フリガナ お子様のお名前	お子様の年齢
保護者の方のお名前	お電話番号

※参加申込書に記載された内容については、茨木市個人情報保護条例第9条第1項の規定により、「産官学連携シンポジウム」の開催目的以外には、使用いたしません。